プール会員、及び保護者の皆様へ

皮膚感染症対応について

いつも JSS 八街スポーツクラブをご利用いただき誠にありがとうございます。

この度は皮膚感染症についてとそれに対する当クラブの対応をお知らせいたします。

日本臨床皮膚科医会・日本小児皮膚科学会・日本皮膚科学会より皮膚感染症に関しての統一見解が保育園や幼稚園、学校等に示されています。

当クラブでもその見解に合わせる形でレッスンへの参加を判断いたします。状況によってはプールへの入水をお断りする場合もございます。何卒、ご理解ご協力をお願い致します。

① とびひ

☆治るまでプールレッスンへの参加は不可とします。

☆治っているかどうかは医師の判断が必要です。病院で確認してからレッスンに参加してください。

② 伝染性軟属腫(みずいぼ)

☆レッスンへの参加は可能ですが、必ず医師の判断を仰いでください。

☆破裂しそうな大きなみずいぼの場合は現場のコーチの判断で入水をお断りすることもございます。

☆みずいぼは絆創膏、又はラッシュガードなどで覆って直接の接触を防いでください。

③ 疥癬(かいせん)

☆病院で治療を始めて、医師の許可が出た場合にはレッスンに参加可能です。

☆「角化型疥癬」というものは感染力が強いですので治療が完了して完治してからレッスンにご参加ください。こちらに感染した場合には外出も控える必要があります。

④ 頭じらみ

☆治療を始めればレッスン参加可能ですが、必ず医師の判断を仰いでください。

☆タオルやスイミングキャップの貸し借りはしないようお願いいたします。

注意：

感染症の種類によってはプールに入れるものもございますが、現場のコーチ・フロントでは的確な判断が難しいのが現状です。必ず病院へ行って医師の判断を仰ぐようお願い致します。

医師からの許可が出てレッスンに参加する場合にはフロントにその旨をお伝えください。ご連絡がないと現場の担当コーチが正確な対応が出来ません。